

2012年4月15日 主日礼拝

司 会 ①小田茂兄 ②塩野兄 ③滝山兄

奏 楽

祈 禱 ①梅津兄 ②多田兄

賛 美 讃美歌461番 (地上では旅人)  
(Jesus)

使徒信条

聖 書 ① マタイによる福音書18章21～30節  
②③ ルカによる福音書24章1～12節

音 楽 ① 北島美佐子姉  
②③ 宮田四郎兄

証 詞 ① 山口献兄

メッセージ ① 「7を70倍するまで」 森屋幹伝道師  
②③ 「葬儀のことならアリマタ屋」 大川従道牧師

賛 美 「神ともにいまして」 (讃405・献金)

頌 栄 「シャローム シャローム」 アーメン

祝 禱

イエスは彼女に言われた、

「わたしはよみがえりであり、命である。

わたしを信じる者は、たとひ死んでも生きる。」

(ヨハネ十一の二十五)

## 石の枕

牧師は信徒(小羊)たちのために、荒野で必死に良い牧草と良い水を探し、日曜ごとに良い味付けをして御馳走をつくり提供します。そこでは不思議なことが起ります。牧者と羊の関係が逆転し、羊たちの優しいことばや感謝の笑顔で牧者は元気をもらえます。

先日いただいたお手紙の一部です。

主の御名を崇めます。神様と大川先生のお陰で、私は毎日うれしく元気に張り切って生きております。受洗しましてより、私の心の中がすっかり新しく清められ、希望を持って未来を生きようとしております。

マイナスはプラスに変わる事を信じ、どのような難問が生じてても、それを受けとめ、しばらくは落ち込みますが、又前向きな気持ちになります。必ず良い方向へ行くと信じているからです。そして一生懸命に祈ります。(中略)

家族が皆明るく、楽しく暮らせるようになりました。とても平和です。

今こうして希望に満ちて幸せな気持ちで生きていられますのは、主のご指導のお陰です。深く感謝申し上げます。————。ハレルヤ!!

「獄中からの讃美」「讃美の力」「祝福された人生」「一生感謝」は、お読みになりましたか。もう一冊推選します。『三浦綾子・100の希望』(込堂一博著いのちのことば社)。込堂牧師が三浦作品を評価したやさしい本です。

「人間、怒ることはやさしい。だが、相手の謝罪を受け入れるということはそう簡単にできないものだ。その証拠に、私たちは人を怒って苦しむよりも、人を許せなくて苦しむことのほうが多いのではないかと思う。」(『遺された言葉』より)

————何らかの理由で、誰かを許すことができない経験は万人共通と言えるでしょう。しかし、この許せない心は、平安を奪い、地獄の苦しみです。『氷点』の陽子は、網走の海で、夕陽で真っ赤に燃える流氷を目撃し、キリストの十字架の意味と赦しに目覚めて行きました。あのキリストの十字架の代償の死こそ、人類の赦しがあるのです。(込堂)

昨日は「召天者記念礼拝と納骨式」をしました。みんなキリストの愛で赦されて召された人ばかり。イエス様の十字架と復活は人間にとっての希望です。本日の礼拝には、故オカムラケイジ兄のご親戚の方々が米国からも参加されておられます。私は天国での再会を楽しみにしています。

### 【大和ニュース】

- ・ 第3礼拝は、ICA校長の岡村宣教師のお父さまの召天記念礼拝でもあります。米国からご家族や親しい方々のご出席下さっております。主の平安を祈ります。
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、送迎駐車場、SS教師、VIP横浜日吉、男子リーダー会、JPlus あり。
- ・ ICA入園式！おめでとう！ フレン・ノアちゃん。(ICA→TCU→パイオラ大)
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は菅原伝道師と大川牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時から。説教は坪井副牧師。祈りこみましょう！
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は佐々木補教師。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ルカ15章～18章 Bコース:サムエル記上17章～サムエル記下3章